

Material Library | マテリアル・ライブラリー 登録事業者募集要領

はじめに

京都市では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、販売機会が激減し、深刻な影響を受けている京都の伝統産業を支援するため、「京都市伝統産業づくり手支援事業補助金」を活用し開発した素材・技術について、希望された方には（公財）京都伝統産業交流センターが運営するマテリアル・ライブラリーへ登録することができます。

掲載に当たっては、以下の募集要領を御参照ください。

【募集要領】

1：マテリアル・ライブラリーについて

伝統産業の技術・素材に対する建築やファッションなど様々な分野からの需要の高まりに合わせ、2020年3月、京都伝統産業ミュージアム内に、業者向けのプレゼンテーションと交流の場所として開設されました。

2：目的

伝統産業の新しいものづくりの展開及び新たな販路の開拓（京都の伝統産業の活性化を図る）消費者ニーズを収集し、作り手に情報を提供

3：ターゲット

建築関係者、インテリアデザイナー、ファッション関係者、アーティスト、ホテル事業者、パッケージデザイナーなど

4：応募期間

2020年7月28日（火）～2020年10月31日（土）

5：応募条件

<商品>

- ・使用シーンやターゲットを想定してあること（壁紙、アートパネル）
- ・素材や技術を解説するためのテキスト、資料の準備が可能なこと
- ・必要に応じて、専門機関での素材証明が可能なこと
- ・単価、納期がはっきりしていること

※試作品（見本品）の出品はできません。

<基本要素>

- ・メール等を活用したPCでの円滑な連絡が可能なこと
- ・スマホ等での写真の撮影、送付が可能なこと
- ・展示用にサンプルの製作が可能なこと

6：応募方法

応募者は、募集期間中に「マテリアル・ライブラリー登録フォーム」に必要事項のご記入をお願いします。

その上で、ヒアリングを行い、サンプル品の準備方法、展示の仕様などを協議し設置が可能か

を決定していきます。

7：取扱期間

素材登録等の諸条件が整ったものから随時
2021年3月末までの展示

8：販売について

マテリアル・ライブラリーは、プレゼンテーションと交流の場ですので、その場での販売について京都伝統産業ミュージアムが行うことはありません。

9：情報のフィードバック

バイヤー等より得られた素材に対する重要な意見・要望は随時報告する。

10：お問い合わせ

京都伝統産業ミュージアム（公益財団法人 京都伝統産業交流センター）
〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勤業館みやこめッセ地下1階
TEL：075-762-2670（9:00～17:30） | E-mail：mocad@miyakomesse.jp
担 当：山崎、吉澤